

## 患者さんへ

### 「中等症 COVID-19 患者に対する外来デキサメタゾン治療の検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

#### 1. 研究の対象

2021年7月13日～2021年8月12日に湘南鎌倉総合病院が管理する神奈川県立臨時の医療施設に入院された方

2021年8月13日～2021年9月12日に当院救急総合診療科で新型コロナウイルス感染症に対して外来ステロイド治療を受けられた方

#### 2. 研究目的・方法

病床逼迫し入院ができない現状とデルタ型変異株という以前より重症度が増しているという知見から、酸素飽和度が $90\% < \text{Spo}2 < 96\%$ の新型コロナウイルス感染症患者に対して外来でステロイド（デキサメタゾン）内服治療を行うことで、入院率を減らすことが期待でき、また、電話診療によるフォローアップを入れることで安全な外来管理が期待できると考えており、研究の対象に該当する方を研究対象者として登録し、登録時以降に臨床情報を診療録より取得して行います。

研究期間は施設院長承認後～2022年3月までです。

#### 3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

#### 4. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、病歴情報、バイタルサイン、症状、採血結果、胸部レントゲン結果 等

#### 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

山田拓也

湘南鎌倉総合病院 総合診療科

神奈川県鎌倉市岡本 1370-1

電話番号：0467-46-1717

(西暦 2021 年 11 月 25 日作成 (第 1.1 版))